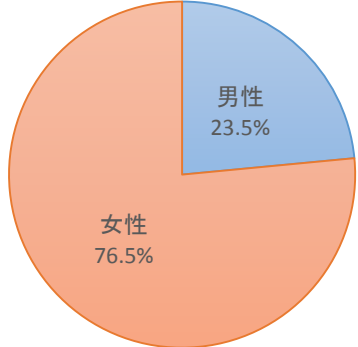
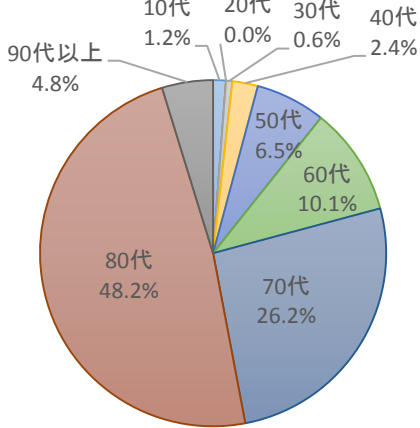


下野市デマンド交通「おでかけ号」利用者アンケート概要

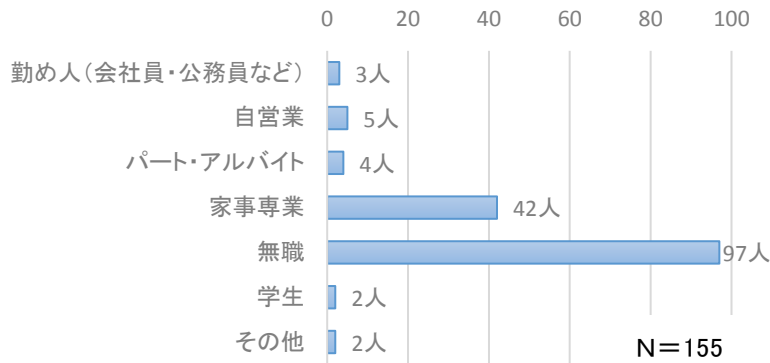
下野市デマンド交通「おでかけ号」は令和3年4月に運行事業者の変更と併せ、AI配車システムの導入、車両のダウンサイジング、運行エリアの一体化など大幅な運行形態の見直しを行いました。見直し後、6か月を経過したことから、これまでの取組の成果や課題を検証し、さらなる利用環境の向上を図ることを目的に利用者アンケートを実施しました。

対象	下野市デマンド交通「おでかけ号」利用者
実施方法	デマンド交通の車内で運転手から利用者に返信用封筒(料金受取人払)に封入したアンケート用紙を配布 (回収は返信用封筒による投函のほか、市役所、きらら館、ゆうゆう館、ふれあい館、石橋総合病院に回収箱を設置)
実施時期	令和3年11月1日(月)～30日(火)1か月間
回収数	169票(※配布数410票 回収率41.2%)

アンケート結果(無回答や無効回答を除いた数値をN値としている。)

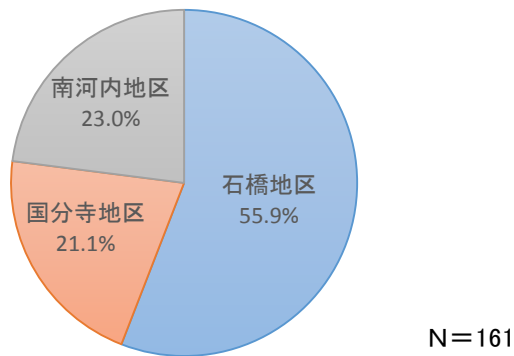
(1) 属性	
<p>性別</p>  <p>男性 23.5%</p> <p>女性 76.5%</p> <p>N=132</p>	<p>男性が 23.5%、女性が 76.5%と、女性の利用者から多くの回答があった。</p> <p>(参考: 利用登録者数・男女比 男性 31.2%、女性 68.8%)</p>
<p>年齢</p>  <p>10代 1.2%</p> <p>20代 0.0%</p> <p>30代 0.6%</p> <p>40代 2.4%</p> <p>50代 6.5%</p> <p>60代 10.1%</p> <p>70代 26.2%</p> <p>80代 48.2%</p> <p>90代以上 4.8%</p> <p>N=168</p>	<p>60代以上が全体の約9割を占めた。中でも、80代が約5割を占める。</p> <p>(参考: 利用登録者数・年代比 10代以下 10.3%、20代 2.1%、30代 5.0%、40代 5.3%、50代 4.7%、60代 6.7%、70代 19.4%、80代 33.7%、90代以上 12.8%)</p>

職業



無職が 97 人(62.6%)で最も多く、次いで家事専業の 42 人(27.1%)となっている。

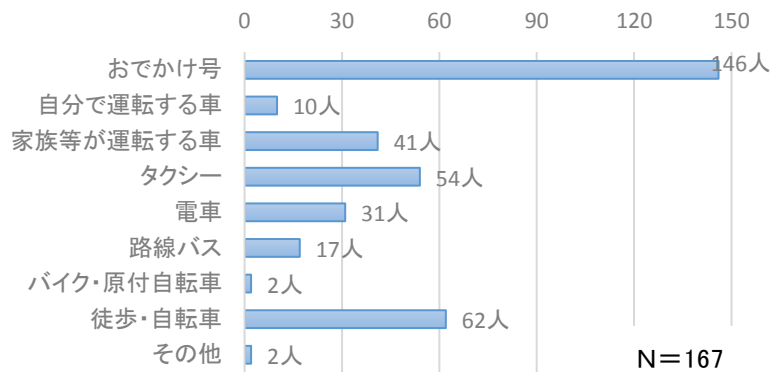
居住地



石橋地区が 55.9%と半数以上を占め、国分寺地区、南河内地区はそれぞれ2割程度にとどまった。

(参考:利用登録者数・居住地比
石橋地区 36.7%、国分寺地区 28.6%、南河内地区 33.4%、市外 1.3%)

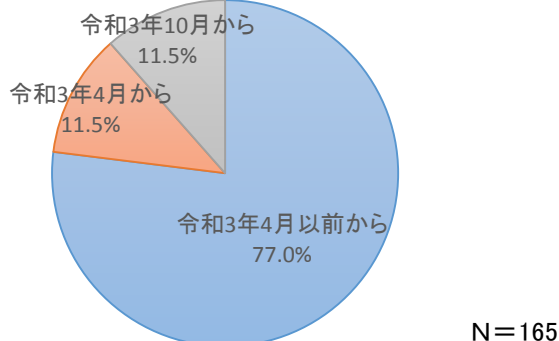
外出する際の主な交通手段(複数回答あり)



主な交通手段はおでかけ号が 146 人(87.4%)と最も多く、次いで徒歩・自転車が 62 人(37.1%)、タクシーが 54 人(32.3%)と続く。

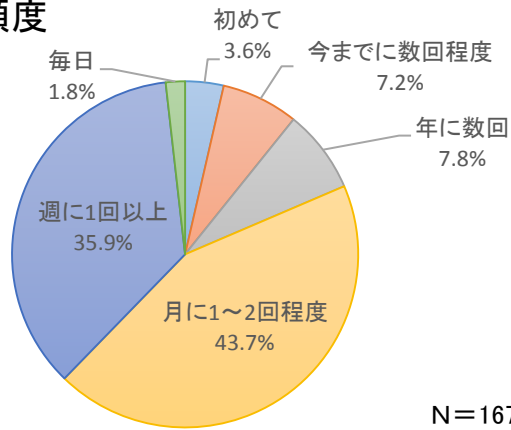
自分で運転する車を主な交通手段としている 10 人(6.0%)もおでかけ号を利用している。

(2) 利用開始時期



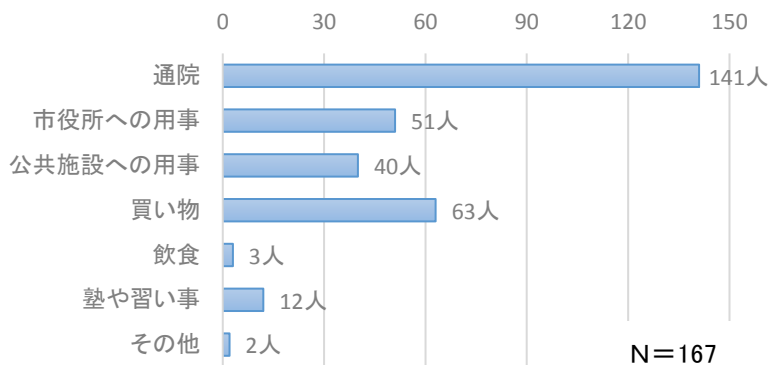
運行形態変更前の令和3年4月以前からの利用が約8割を占めるが、変更後の4月からと1市2町相互利用開始後 10 月からの利用もそれぞれ1割程度となっている。

(3) 利用頻度



月に1~2回程度の利用が43.7%と最も多いが、毎日または週に1回以上と頻繁な利用も約4割を占める。

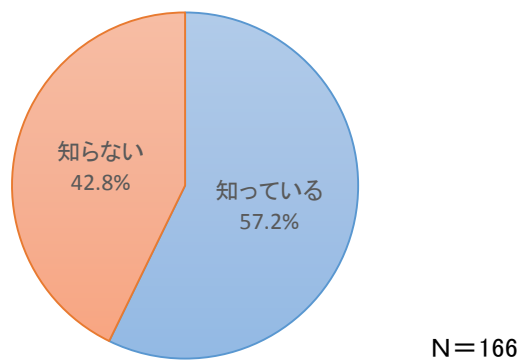
(4) 主な利用目的(複数回答あり)



通院を目的とした利用が141人(84.4%)と最も多く、次いで買物が63人(37.7%)、市役所への用事が51人(30.5%)と続く。

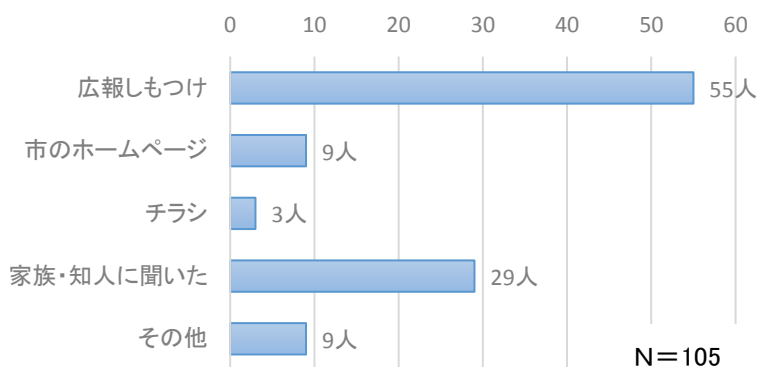
主に10代から40代に塾や習い事での利用も見られる。

(5) AI配車導入等



「おでかけ号」が令和3年4月からAI配車導入、1時間前までの予約や乗継が不要になったことについて、利用者の約6割が「知っている」と回答している。

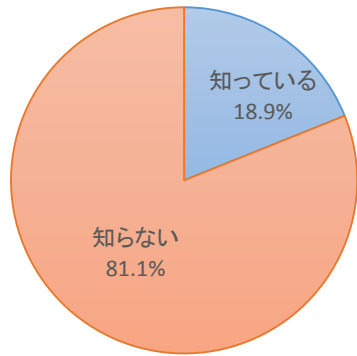
何で知ったか(複数回答あり)



AI配車導入等について、「知っている」と回答した方の約半数が「広報しもつけ」で知ったと回答している。

「その他」として、「おでかけ号の運転手から聞いた」との回答が複数あった。

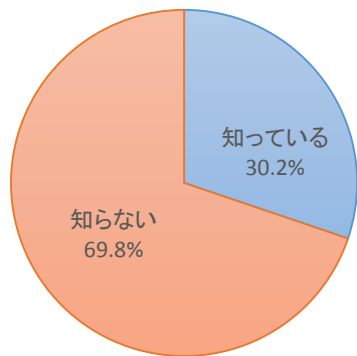
(6) スマホ予約による車の位置把握



N=148

スマホ予約を使えば迎いの車の位置がリアルタイムに把握できることについて、利用者の約8割が「知らない」と回答している。

(7) 1市2町相互利用

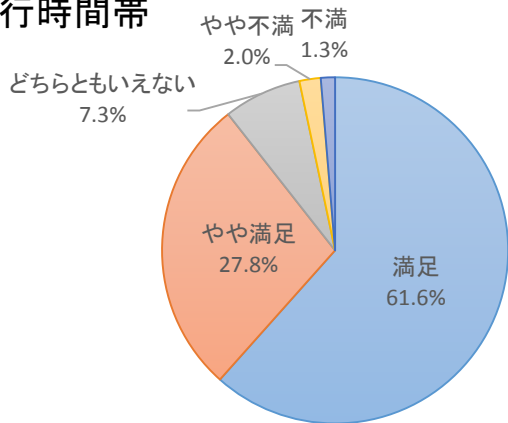


N=149

1市2町(下野市・上三川町・壬生町)のデマンド交通が令和3年10月から市民・町民でなくても利用登録すれば相互に利用できるようになったことについて、利用者の約7割が「知らない」と回答している。

(8) 「おでかけ号」の感想(満足度)

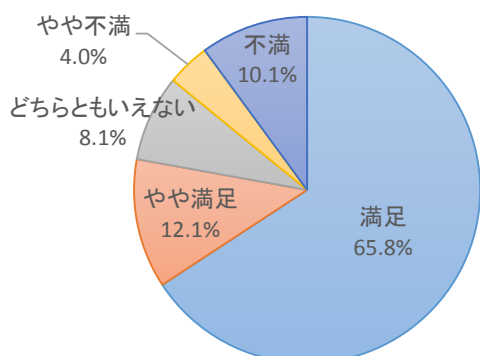
運行時間帯



N=151

8時～18時の運行時間帯について、約9割が「満足・やや満足」と回答している。

運賃

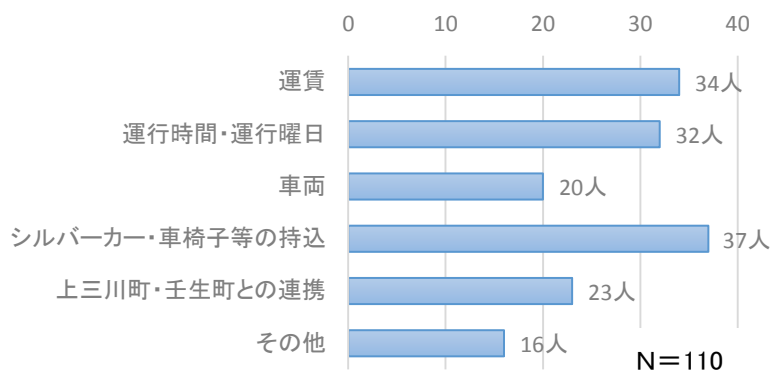


N=149

運賃について、約8割が「満足・やや満足」と回答している。

<p>スタッフの対応</p> <p>満足 57.6% やや満足 29.1% どちらともいえない 9.3% やや不満 2.6% 不満 1.3%</p> <p>N=151</p>	<p>スタッフの対応について、約9割が「満足・やや満足」と回答している。</p>
<p>乗車中の安全性</p> <p>満足 64.2% やや満足 22.5% どちらともいえない 8.6% やや不満 4.0% 不満 0.7%</p> <p>N=151</p>	<p>乗車中の安全性について、約9割が「満足・やや満足」と回答している。</p>
<p>待ち時間</p> <p>満足 29.1% やや満足 45.7% どちらともいえない 13.9% やや不満 9.3% 不満 2.0%</p> <p>N=151</p>	<p>待ち時間について、約 75%が「満足・やや満足」と回答している。</p>
<p>利便性</p> <p>満足 48.0% やや満足 37.8% どちらともいえない 6.8% やや不満 3.4% 不満 4.1%</p> <p>N=148</p>	<p>利便性について、約 85%が「満足・やや満足」と回答している。</p>

(9) 改善してほしい点(複数回答あり)



「おでかけ号」にさらに改善してほしい点について、折りたたみ式のシルバーカー・車椅子等の持ち込みが37人(33.6%)で最も多く、次いで運賃が34人(30.9%)、運行時間・運行曜日が32人(29.1%)と続く。

【主な具体的意見】

運行時間・運行曜日

- ・待ち時間をもう少し短く。施設によっては外で待たなくてはならず、雨風の時は大変困る。
- ・朝7時から運行してほしい。
- ・夜7時までなど、中学生の塾にも対応できる時間にしてほしい。
- ・日曜祝日も運行してほしい。

車両

- ・座席が広い車両にしてほしい。
- ・スライド式のドアになれば便利になる。
- ・買物の荷物を持ち込みできたらよい。

上三川町・壬生町との連携

- ・相互利用は1回の予約で目的地へ行けるとよい。
- ・下野市に壬生町「みぶまる」の乗継スポットをつくってほしい。
- ・もっと他市町(宇都宮市など)と積極的に連携してほしい。

その他

- ・回数券が小さいので少し大きくしてほしい。
- ・高齢者外出支援が年10枚は少なすぎる。

(10) 意見・要望等

【主な意見・要望等】

- ・年配の方も多くシルバーカーやキャリーバッグが持ち込めたらよい。
- ・以前より待ち時間が短くなり助かっている。
- ・具合が悪く病院に行っているため、待ち時間をもう少し短くしてほしい。
- ・歩ける限り家族に迷惑かけず自立して行動できるので感謝している。
- ・通常混み合う曜日や時間帯が予め分かると、予定をずらしたり代替手段をとりやすい。
- ・高齢者のためスマホが無く、これから先デジタル化で何もできなくなることが心配。
- ・相互連携の乗継場所、予約の仕方などもっと詳しく知らせてほしい。
- ・買物弱者向け直売所ツアー、買物ツアー、生産者訪問買い付けツアーなど企画してほしい。
- ・予約した際、当日電話でおおよその待ち時間が分かるとありがたい。
- ・自宅に迎えに来た際、合図があれば外で待たずに助かる。
- ・乗車の時に行き先を告げるが確認のため復唱してほしい。